

☆masaki

学校教育目標 「自らの良さを認め 共に伸びる生徒の育成」

校 訓 「真面目にします 仲よく協力します よい言葉を使います」

第2学期スタート

本日より2学期がスタートしました。教室や廊下に元気な生徒達の声が響き、学校に活気が戻ってきました。2学期も思い出に残る良い学期にしていきたいと思います。

2学期始業式校長式辞（要旨）

今日は「一人でいることの豊かさ」について話します。

皆さんの年代には、一人でいることに対して漠然とした恐怖心があると思います。例えば、登校する時に仲間同士で待ち合わせて登校したり、下校する時も同様にしようとしません。また、休み時間一人でいると、「あの子は、友達がいない子だ」とか、「かわいそうな子だ」と見られることもあります。さらに、そのような状態を怖がって、「一人でいるのがつらい」という理由で学校に行けなくなるケースもあるようです。また、友達と意見が違ったとき「納得するまで議論する」よりも「相手に話を合わせる」傾向もあります。これは、友達と対立して自分が一人になることを恐れるためだと思われます。

友達がいないことを「罪悪」や「烙印」と見なす視線のプレッシャーは、仲間外れになることを恐れさせ、自分の希望や感情より、周囲と同調することを優先させてしまう傾向があります。これは、自分の意見が主張できない、付和雷同型の人間を作ってしまう危険性があります。

文部科学省の有識者会議の報告で、いじめの発見のサインとして「元気がない」「遅刻・欠席しがち」「保健室へよく行く」「体調不良をよく訴える」という子供と並んで「休み時間一人でいる」子供に注意するようというくだりがあります。一面の真実ではありますが、説明が足りないと、一人でいることが「避けなければならないこと」のようにとられてしまう危険性があります。

「ベーグルチームの作戦」という本があります。これは、母親が、主人公の所属する野球チームの監督になったため、主人公のプライバシーがすっかり侵害されてしまうという内容です。作者はこの本の中で「我々の成長は、ほんの一部分だけが友達や家族の前で起こる。しかし、他の大部分の成長は一人の時に起こっているんだ」と言っています。一般的に「一人」はネガティブなイメージで語られます。その筆頭が「寂しい」というイメージですが、「一人は寂しい」という一方的な感情を私たちは小さい時から他人に刷り込まれてしまっていないでしょうか。「一人」なら、他人に合わす必要がありません。だから、「自由」な時間を過ごせます。また一人で行動するという事は、全て自分の責任になりますから、自分で情報を集め、自分で決断するようになります。言い換えれば「自立した人」になります。また、集中して何かを行うためには、一人ではないと効果があがらないことは、皆さんもよく知っていることだと思います。

友達や仲間と仲良く協力することは大切なことです。それを否定するつもりはありません。しかし、家庭や学校でいつも誰かと一緒にいる必要はありません。一人でないと「得られないもの」や「身に付かないこと」もたくさんあるからです。最近では、わざわざ一人になるために、ソロキャンプに出かける人も増えています。

2学期は、友達と仲良く協力することと同様に、一人でいることの価値や豊かさにも気付き、時には、一人でゆっくり過ごす時間も大切にしてほしいと思います。

令和5年9月1日

松前町立松前中学校 校長 福島 泰正

夏休み中の活躍

夏休み中に県総体、四国総体、吹奏楽コンクール等、各種大会が行われました。

【愛媛県中学校総合体育大会】

- 水泳競技 男子100mバタフライ 第2位
小松 久人
- 陸上競技 男子2年100m 第2位
鈴木 颯

【四国中学校総合体育大会】

- 陸上競技 男子2年100m 第2位
鈴木 颯

【全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会】

- 吹奏楽部
中学校B部門 銀賞

夏休みアラカルト

充実していたために、あっという間に過ぎた夏休みを写真とともに振り返ります。



【全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会】



【NIE全国大会松山大会】



【人権委員会学習会】



【運動会応援練習】



【英語力向上講座】



【いじめSTOP子ども会議】

松中から広げよう！ 挨拶の輪 生徒指導主幹 重松 民樹

夏休み中のある日の夕方、学校に1本の御電話を頂きました。御仕事の関係でたまたま松前町にやってきた男性からでした。

「今朝、横断歩道で停車をしたとき、松前中の生徒さん数名がくると振り返り、停車した私に向かって『ありがとうございます』という大きな声で深々とお辞儀をする姿に出会い感動しました。最近、大人も子供も、そういう挨拶ができなくなったと残念に思っておりましたが、今日はとても清々しくうれしい気持ちになりました。ありがとうございました。」という内容のお電話でした。

ちょうどその日は部活動がありましたから、〇〇部の子かな…この子かな…あの子かな…たくさんの顔が次々に思い浮かびました…。松前中学校の先生としても、とても嬉しい時間です。気持ちの良い挨拶の輪を2学期も広げていきましょう！